

保育職員研修会をおこないました。

2026年6月8日（土） 法人内の保育職員を対象とした職員研修をおこないました。

今回の研修テーマ：「乳幼児の心の発達に必要なアタッチメントについて」

講師：東京大学大学院教育学研究科・教授 遠藤 利彦先生

発達心理学と感情心理学を専門とし、乳幼児期における養育者との関係性がその後の心身の発達にどのような影響を与えるかを長年にわたり研究されています。

乳幼児の心の発達に必要なアタッチメント(愛着形成)理論の第一人者です。

主な著書



研修に参加した職員からの声

日々の保育を振り返るきっかけになった。

子どもの気持ちやサインを丁寧に受け止めるように保育で実践したい。

子どもの主体性を尊重し、必要以上に先回りしない援助を心掛けたい。

「アタッチメント(愛着)」についての理解が深まり、保育者としての関わり方を改めて見直す機会になりました。とな

